

GFD PROJECT · OSAKA UNIVERSITY

Workshop

2012年度(冬期) 教育の国際化のためのFDワークショップ

— 学習者中心のアプローチを学ぶ(理論編) —

大学教育のグローバル化に対応したFD支援事業(通称:GFDプロジェクト)では、「学習者中心のアプローチ」、すなわち学習者である学生の立場から教育をとらえ、講義の組み立て方や方法などについて、Course Designに関する理論とTeaching実践の両面から学ぶワークショップを開催しています。今回開催するワークショップは「理論編」とし、短期集中形式の講義と参加者同士によるディスカッションを通して、学習者である学生の立場から教育をとらえ、講義の組み立て方や方法などの授業設計に関する理論の習得を目指します。(使用言語は英語です。)

2013年2月28日[木]—3月1日[金]

会場: 大阪大学サイバーメディアセンター教育研究棟7階会議室(豊中キャンパス)
定員30名 / 参加費無料

講師

Dr. Denis Berthiaume, Consultant in Higher Education Development

プログラム (参加者は、2日間の授業設計に関する4テーマの講義を受講します。)

2月28日[木] 10:00~13:00 **Course content**
14:00~17:00 **Learning outcomes**

3月 1日[金] 10:00~13:00 **Instructional strategies**
14:00~17:00 **Assessment methods & Next steps**

※参加者には「理論編」全てのプログラムを終えた後に、授業設計ワークショップ(Course Design Workshop)「修了認定証」が発行されます。

申込方法

2月8日(金)15時までに、本支援事業のウェブサイトの申込フォーム(http://gfd.ime.cmc.osaka-u.ac.jp/inquiry/?form_id=9)から直接お申込みください。

主催:「大学教育のグローバル化に対応したFD支援事業」(全学教育推進機構, 国際教育交流センター, サイバーメディアセンター)

協賛:「構造・機能先進材料デザイン教育研究センター」(大学院工学研究科),

「大阪大学国際化拠点整備事業(大学の国際化のためのネットワーク形成推進事業)」, 教育の国際化のためのFD後援会